



放射能情報の



～ 現場からの報告・私達にできることは？

政府は大飯原発再稼働へ大きく舵を切りました。事故原因が解明されたわけでもなく、安全性についてもさまざまな意見がある中での強引な決定。それによって、いったい誰が得をするのでしょうか。
原発事故から1年3ヶ月を経た今、私たちは原発被災地の現状をどれだけ知っているでしょう。被災者、被災地の困難は終結するどころではなく、いまだに続いています。
支援をしたいという思いはあっても、何が求められているのか、何ができるか分からない人がたくさんいます。今回の小講座は、その問題を考える場です。

第1部 講演「放射線の身体への影響」(60分)

講師

阿部宣幸

(あべ のぶゆき)



福島県福島市在住。
妻と子ども二人、京都へ母子避難中。
子ども福島の情報をもとに昨年6月に疎開。
以後、福島の子供たちを守るために活動中。
原発の再稼働しかり、世の理不尽と闘っています。

第2部 全体トーク「原発被災者・被災地の『今』 ～ 私達にできることはなに？」(60分)

パネラー



森永敦子・阿部宣幸

(もりなが あつこ)

司会

松本猛

(まつもと たけし)

信州自遊塾 塾長



震災以前は、福島県中通り地区の西郷村に在住。
震災後、長野県白馬村に移住。現在は、松本市寿小赤の古民家で「手をつなぐ3・11信州」の代表。
原発被災の子ども達のための保養事業に活躍。
中学生の母親です。

日時=2012年7月15日 日

14:00～16:10
(13:30開場・受付)

場所=松本市中央公民館(Mウイング) 3-2 (3階・キッズコーナーあり)

定員90名

参加費=会員無料・非会員500円
中学生以下無料

松本駅 徒歩 5分

〒390-0811 松本市中央1-18-1
TEL.0263-32-1132

当日、年会費1,000円(一口)で「信州自遊塾」へ会員登録できます。

お申込み方法は、信州自遊塾ホームページ「講座申込みフォーム」または、
FAX 0263-77-5437 に氏名・会員かどうかと、非会員の方はご住所・お電話番号・性別をご記入の上、お申し込みください。

お電話でのお申し込み・お問合せは、090-4911-8209(松本)までお願いします。

信州自遊塾とは… だれもが参加できる、3.11以降の生き方を学び考える場です。

信州を愛する人々の中には、それぞれの分野ですばらしい活動を行い、ものを考え、作り出している人々がたくさんいます。「信州自遊塾」はこうした人々のネットワークを作り、講座・エクスカージョン(小旅行講座)などで新しい時代の人間の幸せを、真面目に楽しく、考え、学ぶ場です。

活動は、ホームページでお知らせしています。ぜひチェックを! 「信州自遊塾」で検索

～これからの人間の生き方を考えよう～

信州自遊塾

<http://www.jiyujuku.org/>